

報道機関各位



武庫川女子大学
Mukogawa Women's University

武庫川女子大学甲子園会館（旧・甲子園ホテル）ミニライトアップ2021のドローン映像を12月24日からYouTubeで配信します。

武庫川女子大学は甲子園会館（旧・甲子園ホテル）のミニライトアップや、甲子園会館をはじめとする上甲子園キャンパスをドローンで撮影した約3分間の映像を12月24日からYouTubeで配信しますので、お知らせいたします。

甲子園会館のライトアップは新型コロナウイルスの感染防止のため、昨年が続いて、見学者が構内を散策できるライトアップイベントを取りやめ、正門入口の2本のヒマラヤ杉を電飾し、構外から見てもらえるミニライトアップ2021を実施しています。

ヒマラヤ杉の樹頭に星型の照明をつけ、木全体にチューブライトやイルミネーションライトを施し、12月25日までの16時30分～20時に点滅照明を行っています。

甲子園会館では、初冬の風物詩にもなっているライトアップを多くの方々に楽しんでいただこうと、ミニライトアップや甲子園会館をはじめとする上甲子園キャンパス内の建物をドローンで撮影した約3分間の映像を作成し、12月24日からYouTubeで配信することにしました。

【甲子園会館ライトアップの経緯】

甲子園会館のライトアップは、2日間で5千人以上が訪れる催しであり、上甲子園キャンパスに建築学科（現・建築学部）が開設された2006年（平成18年）から一昨年まで、毎年実施され、初冬の風物詩として親しまれてきました。

2020年（令和2年）は、新型コロナウイルスの感染拡大により、見学者を入れずに敷地外から見ていただくミニライトアップを12月21日～25日の5日間実施。本年もライトアップイベントを取りやめ、正門入口の2本のヒマラヤ杉を電飾し、構外から見てもらえるミニライトアップを実施。ヒマラヤ杉の樹頭に星型の照明をつけ、木全体にチューブライトやイルミネーションライトを施し、11月28日～12月25日の16時30分～20時、点滅照明を行っています。

【甲子園会館について】

甲子園会館は、フランク・ロイド・ライトの愛弟子、遠藤新によって設計され、1930年（昭和5年）甲子園ホテルとして開業したものです。当時、「東の帝国ホテル、西の甲子園ホテル」と並び称され、皇族、政財界人、上級軍人などの社交場としてにぎわいました。

1965年（昭和40年）、当時の大蔵省より武庫川学院が譲り受け、教育施設として再生、現在は建築学部の校舎等として使われています。

- ・1990年（平成2年） 西宮市都市景観形成建築物に指定
- ・2007年（平成19年） 経済産業省近代化産業遺産に認定
- ・2008年（平成20年） （社）建築・設備維持保全推進協会第17回BELCA賞を受賞
- ・2009年（平成21年） 国登録有形文化財に登録。兵庫県景観形成重要建造物に指定

この件についてのお問い合わせは

武庫川女子大学甲子園会館庶務課（TEL 0798-67-0079）までお願いいたします。

■甲子園会館のミニライトアップ2021。上空からの画像はドローンで撮影したものです。







